

## 院内デイケアにおける看護研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

福井県済生会病院院内デイケアでは、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の看護研究を実施しています。この研究では、対象となる方に関して既に存在する情報や記録などを調査しますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。ご自身の情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」へご照会ください。研究への参加を希望されない場合、研究結果の公表前【2019.10.1 まで】であれば、対象から除外いたします。なお研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんのでご安心ください。

【研究課題名】SCU に入院した、認知機能低下のある患者に行う院内デイケアの有効性

【研究期間】福井県済生会病院 臨床研究審査委員会承認日～2020年3月28日

【研究の目的】院内デイケアは、入院し治療優先となる患者の療養生活の中で減少しがちな、他者を気遣う、自発的に話をする、身だしなみを整えるなど、社会生活を営む上で必要な他者に対する配慮ができる機会となっていると考えられます。それらの反応を意思表示やコミュニケーションといった、客観的に見られる反応を明らかにすることを目的としています。

【研究の内容】

### 1. 研究の対象となる方

2018年8月1日～2019年8月31日の期間中に当院の院内デイケアに1回以上参加したSCU入院患者の方

### 2. 研究に用いる試料・情報

年齢、性別、病名、認知症の診断の有無、認知症ケアのアウトカム評価表より一部抜粋したもの7項目（認知症症状・精神的安定の3項目：笑顔、周辺症状—精神症状、周辺症状—行動障害。その人らしい生き方の4項目：外見の保持、あいさつ、意思表示、コミュニケーション）・意欲の指標、のデイケア参加前後の評価、院内デイケアの参加回数、院内デイケア前後の状態

### 3. 研究の方法

認知症ケアのアウトカム評価表より一部抜粋したもの7項目（認知症症状・精神的安定の3項目：笑顔、周辺症状—精神症状、周辺症状—行動障害。その人らしい生き方の4項目：外見の保持、あいさつ、意思表示、コミュニケーション）・意欲の指標、について看護師経験年数3年目以上の看護師が院内デイケア介入前、介入後を評価。年齢、性別、病名、認知症の診断の有無、院内デイケアの参加回数、院内デイケア前後の状態等のデータを収集し、得られたデータを評価・分析します。

【研究代表施設および研究統括者】

福井県済生会病院 宮崎可苗 看護師

【当院における研究責任者】

福井県済生会病院 宮崎可苗 看護師

【本研究に関する問い合わせ窓口】

〒918-8503

福井県福井市和田中町舟橋 7-1 福井県済生会病院

看護部 宮崎可苗

電話：0776-23-1111（代表）